

妊婦健診の助成を拡大

母子ともに健康で安心して出産できる社会へ…妊娠は病気ではないことから、健診費用も本来全額自己負担になっていました。妊娠・出産にかかる経済的負担を軽減し、積極的な妊婦健診の受診を推進するため、これまで5回の妊婦健診

を公費負担(無料)で行ってきました。しかし**公明党**は更に安心して出産できるよう、公費負担の拡大を求めてきました。

それにより妊婦健診費用が今年の4月から今までの5回から14回まで無料になります。



保育園の待機児対策を推進

◆認証保育所等を利用する保護者への助成を継続

◆東京都認証保育所2園開園予定

認可保育園に入りたくても入れない。そこで認証保育所等に預けるものの、保育料が高く経済的にも家庭の負担が大きい。そのような市民の声を**公明党**は行政に届け、平成21年度も継続して行うための予算が今議会で可決されました。

また4月から、調布駅周辺及び国領駅周辺に2園が開園されます。



リトルキッズベレーガ(布田1-50-1)

ほけっとランド国領(国領町4-8-1)

調布駅南北仮通路に エスカレーターの設置

京王線連続立体交差事業にともない、調布駅が仮橋上駅舎になりました。しかし、南北の階段は段数も多く利用者から改善要望が多く寄せられました。

そこで、昨年「手すり」が設置され一定の利便性が図られましたが、高齢者や障害者をはじめ多くの市民から更なる利便性を高めるため、南北仮通路にエスカレーター設置の強い要望が出されました。

これを受け、市は予算を上程し今議会で可決されました。本年、秋ごろには設置が実現する予定です。



中小企業信用保証料の全額補助

米国発の金融破たんによる世界経済の不況は、わが国でも未曾有の経済危機にみまわれています。その厳しさが増すなか、一番大きな打撃を受けているのが日本経済を支えている中小企業であります。市は、中小企業の資金繰りに対する緊急支援として、昨年末より調布市中小企業資金融資あっせん制度の利用者が支払う信用保証料を全額補助してきました。その制度を今年度も継続することが今議会で可決

されました。**公明党**はこれからも調布市の中小企業を応援して参ります。

